



業千勞動重刊司

國鐵千葉動力車勞動組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話{(鉄電)千葉2935・2936番
(公)043(222)7207番

96.4.24 No. 4383.

**朝鮮・アジア侵略のための
安保大改定を弾劾する!**

SA（アクサ・物品役務融通協定）締結とは、これまで施設、区域（基地）の提供に限られていた日本政府の米軍に対する支援を、在日米軍基地ばかりでなく、日本全土の自衛隊基地や空港・港湾の戦争への使用。基地外における物品（武器部品も含む）や役務の提供（ACS Aをとおしての労働者の戦争への動員ということまで含めて、朝鮮

改憲、狙う、集団的自衛権

つており、資本主義としての生
残りをかけた、「最後の市場」
であるアジアの権益を誰が握る
のかという攻防の中で、朝鮮、
中国、アジアに侵略戦争を開始
するための、日米共同の戦争体
制づくりにほかならない。

結論的にいえば、安保の大改定とはどういうことか。六〇年、七〇年代の日米安保とは、対ソ連の反共軍事同盟としてあつた。今は、ソ連が崩壊し、アメ

そこにおける安保の再定義とは、一九六〇年安保条約の改定や、七〇年の実質的改定を上回る安保大改定の攻撃だ。

四月二七日のクリントン・ト橋
本会談、日米首脳会談において
発表された日米安保共同宣言。

四月二七日のクリントン一橋

侵略戦争への臨戦体制づくりの

沖縄基地の

永久化

安保・沖縄

沖縄軍用地違憲訴訟支援県民
共闘会議（違憲共闘会議）、権

利と財産を守る軍用地主会（反戦地主会）、沖縄一坪反戦地主会の三団体共催による「沖縄から訴える！土地の強制使用を許さない大阪・東京集会」が、一五日大阪、一六日東京でそれぞれ七千人、一万五千人を集めて大成功した。

昨年九月四日の少女暴行事件をきっかけとした沖縄の怒りは、今基地への怒り、基地撤去の力となって燃え広がっている。この闘いは、日本とアメリカという世界を動かす二つの帝国主義、日米安保という世界政策と対決する、でつかい歴史的闘いだ。

安保・沖縄闘争と、大失業時代との闘いを結合させよう。大失業時代に抗する労働運動の基軸は国鉄闘争だ。安保・沖縄闘争と国鉄決戦を両軸にして、日本の、いや、世界の未来をきりひらこう！

沖米軍三万人)体制の堅持と強化、沖縄の永久基地化を宣言。一方、日本は、日米安保をギリギリまでつかいきつて、自らのアジア侵略の強化と、アメリカに対抗できるだけの戦争国家をめざしているといえる。

4.27
サークル協
ボーリング大会
12:30~
アサヒボウル

4.25
支部代表者
会議
18:00~、本部